

広報たしる

No. 270
昭和51年1月号

田代町企画室編集 1,600部発行



乙 賀



回顧と展望

昭和五十年は本町にとっていろいろ問題の多い年であった。今ここに昨年の出来事を顧みて新しい年の発展への踏台にしたいと思う。

昨年中の出来事で最も印象に残っているのは、郷土の大先輩であった参議院議員、柴立芳文氏を失ったことであろう。誰よりも郷土を愛し、郷土の発展を願った大先輩を失ったことは、本町の将来にとって最大の不幸であった。

また、農協の緑化樹問題について、前農協長としての道義的責任をとり、門前信好氏は任期半ばにして町長の職を辞任されたことも、町政史上まれにみる不幸な出来事の一つであった。しかしながら、これらの不幸な出来事の中でも昨年は大きな混乱もなく過ぎて新しい年を迎えた。

新年はこれらの出来事によって受けた町民の心の傷をいやし

新しい発展の年になることを、心から祈らずにはいられない。

昭和五十一年は待望久しかった新大隅開発計画実現の年になると考えられる。新大隅開発を契期として私共の田代町が、永い間の過疎から脱け出して、私共の子供のため、豊かな未来を創るためには、何をおいても五千人の町民が一体となり、皆の智恵と力を出し合う以外に方法はないと考えられる。

一月の行事予定

- 3日 (土) 田代町成人式
- 5日 (月) ご用始め
- 6日 (火) 消防出初式
- 11日 (日) 町長選挙告示
- 15日 (木) 成人の日
- 18日 (日) 町長選挙投票日

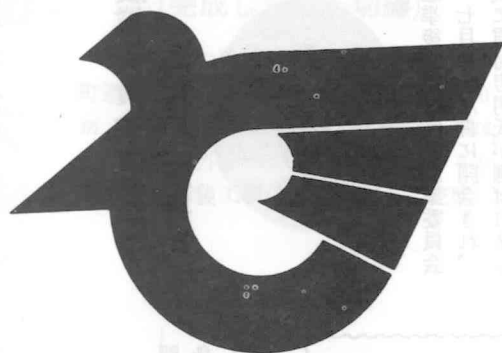
50年度の主な出来事



(田代町新大隅開発期成会)

新大隅開発の早期実現を目的とした「田代町新大隅開発期成会」の設立総会が7月25日、田代小学校体育館で開催された。会員は、現在2,800名を越えている。

行政



(町章決まる)

たしろの「た」の字を羽ばたく鳥のイメージにデザインしたもので、平和と発展を象徴した。色彩は、「白地に緑色」。



(1億円産業に成長した田代茶)

50年度の農業生産額は、現在約9億円と推計されますが、その内単位作目で1億円を越える作目は、肉用牛、ブロイラー、タバコ、水稻の4作目でしたが緑茶は年々着実な伸びをみせ、50年度は総生産額1億2千万円となり1億円台を突破しました。

将来の目標は、畜産、ブロイラーと並び3億円産業として期待されています。また、山村の特色を活かした特殊林産物のひらたけ人工栽培も始まり、田代特産としての成長が期待されます。

産業



(森林組合ひらたけ工場)

新年のあいさつ



議会議長 右田 始

昭和五十一年の新春を迎えるにあたり、町民の皆様の多幸とご繁栄をお祈り申し上げます。

昨年は、我が国最大の課題となりましたインフレが収束され物価が鎮静した反面、高度経済成長から、安定成長への政策転換に伴い不況が深刻となり、数次に亘る不況対策がとられました。景気回復の足取りは重く、この課題は今年に持ち越されたようであります。

本町の議会におきましても、昨年行われた統一地方選挙により、議員の平均年齢が県下で五番目に若返り、新議員五人を加えた新しい構成がなされました。また、郷土の大先輩であった柴立芳文先生が逝去され、町民はじめ各界代表など、大勢の悲しみの中で盛大な四ヶ町合同葬が行なわれました。

の都合による退任があり、地方自治法に定められた町長の職務代理者に町政の執行権を引き継がれました。短期間でありますが、議会は一致して町政が停滞なく、万全、円滑に進行し安定した行政サービスが提供できるよう、当局と一体となって努力し見守る覚悟であります。

地方財政問題については、色々報道されておりますとおり、不況による国の経済の落ち込みが大きく、これに伴う国からの交付金の減というものが、本町にとっても一番懸念されましたが、五十年度は、国の特別の財政措置により手当がなされましたので、本町の財政運営には、特に大きな支障はない見通しとなりました。五十一年度も景気の回復が遅れておりますので、より以上の厳しい財政状況となることは必至であります。極力管理的経費等の節約に努め、今迄の健全財政を維持しなければなりません。

県政の焦点となっております新大隅開発計画については、大隅地区二市十七町から二次試験

退任の挨拶

門前 信好

新年お目出度う御座います。旧年中は、色々と御指導、御協力を賜わり、町政は順調に発展致して来ました事を心から御同慶に存じます。

しかし、農協緑化樹関係のこづきにより、新聞、テレビなどで大変取り上げられ町民の皆様には不安動揺を起しました事は合併推進を致して来ましたが当時の旧田代農協長として責任を感じて居ります。

平和な田代町を混乱に落し入

ます。今後、農産物の価格安定対策が農政推進の第一の柱として積極的に推進されなければならぬと考えます。本町におきましても農家所得向上の一環として、昨年から新しく肉用牛生産団地の指定を受け事業に着手しておりますが、将来国の開発計画の中に予定される大家畜畜産基地建設につながるべく意欲をもって、本事業を推進しなければなりません。

最近の行政の複雑化と住民意識の高揚、多様化に伴い私共議会に対する期待や要求も従来以上に高まっており、それだけに

れた責任は益々重大であります。また、町政の中でも十年間続いた町民運動会を婦人会の皆様はもうすでに盛んに練習されて居る時に、小組合長連絡協議会の皆様に依りボイコットされ中止のやむなきに致した事は、これ又、町長として私の不徳の致す処であると強く感じ、町長就任一年半にして退職の手續きを取った次第であります。

私を支援賜りました皆様に対しては申訳なき事で御座います。私の性格として他人に迷惑をかけないと言う信念に基づいて、私独断で決定致した事であります故、今後は迷惑をおか

議員の責務も極めて大きくなつてきております。これに因應するため、研鑽を重ね激しい時代の変化を的確に把握し、これに対応した行政を推進させなければならぬと考えております。

新しい年の田代町が、すべての面において平和で、安定し、明るく、更に前進する年となりますよう祈念して、年頭のあいさついたします。



けした事柄について万分の一でも生涯を通じつぐないを致したいと存じて居ります故、退職については御了承を賜わると共に此の事について更に一層の御指導と御支援を賜わります様、懇願申し上げます。

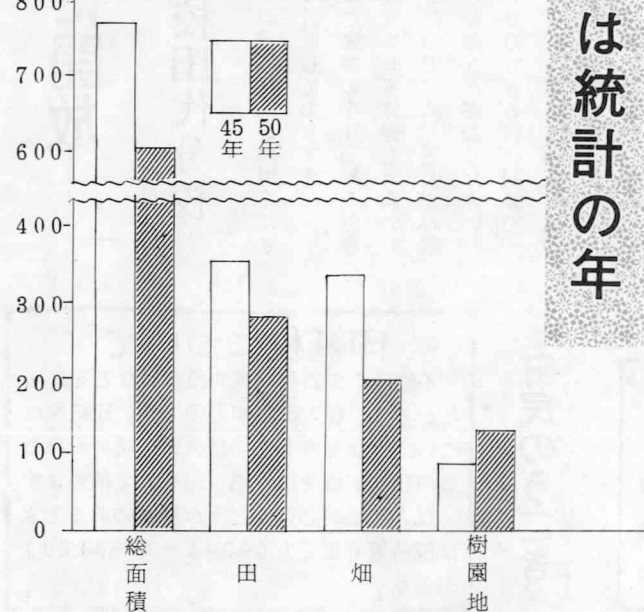
早速、町長選が行われるであります。今、町が立派に発展する為に必要の後継者が生れる事を期待し、退任の御挨拶と致します。



五十年度は各種の統計の中で最も重要な農業センサスと国勢調査が行なわれた。
 本年の農業センサスの結果を前回(四十五年)と比較してみると農家数で百六十一戸、農用地で百六十七haそれぞれ減少し農業の伸び悩みを示している。
 また、国勢調査の結果も前回(四十五年)に比べて、戸数で約五十戸、人口で六百八十人減って四千九百十九人となり過疎は尚続いているを示している。

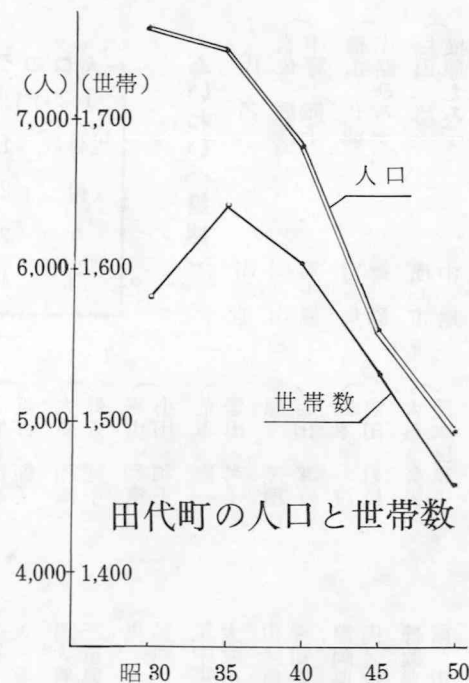
昭和五十年度は統計の年

(ha) 田代町の農用地の動き



(完成した辺志切線)

50年度の道路整備計画は、舗装工事が町道大根田、長谷線を初め5線約3,700m、林道扇畑線720mで、改良工事は平石、狩倉線外3線約1,500mであるが、そのうち舗装工事は年内に殆んど完成した。



田代町の人口と世帯数

大原小 三年連続表彰!

大原小学校は、全国健康優良学校として、3年連続表彰を受けました。今回は、11月3日東京での表彰式に、図師校長と児童会長の徳田雅行君が出席しました。



(完成した高校体育館)

雨天のたびに、スポーツ活動に支障があった生徒にとって、待望の体育館が完成し6月24日落成式が行なわれた。

教育



(柴立芳文氏の遺骨帰る)

参議院議員、農林政務次官柴立芳文氏は病気のため8月6日死去。

遺骨は8月11日柴立の自宅に帰り、翌12日4町合同葬が田代小体育館で挙行された。遺骨は柴立墓地に埋葬された。

人事

議長に右田始氏再任



選挙後、初めての臨時議会が五月七日に招集され、正副議長の選挙、常任委員会の構成等が行なわれ、議長に右田始氏が再任されました。

農業委員会会長に

君付 忠男氏



選挙後、第一回の農業委員会が、七月二十八日に開会され、会長に君付忠男氏が選ばれました。

町成人式

一月三日
(田代小体育館)

門前信好町長は、十二月八日、一身上の都合により辞任されました。



門前町長辞任

原順氏は、十月十一日学識経験者として、県監査委員に任命されました。



原順氏県監査委員に

町道整備状況



道路整備



(完成した田代郵便局舎)

業務量の増大により局舎が狭くなり、移転が必要となった田代郵便局舎は、中郡の麓川べりに近代的局舎が完成、6月30日から業務を開始した。

通信

体育館を一般に開放

南大隅高校田代分校

南大隅高校田代分校では、県民スポーツの普及発展と地域住民の日常生活の中にもスポーツを取り入れ、健全な身体を育成するために、学校のグラウンドと体育館を開放しております。

現在この開放事業を推進するために、町内のスポーツ団体、同好会、婦人会、部落の親子会など、十六の団体六百七十名の参加をいただき、ソフトボール、バレーボール、卓球などの競技に盛んに利用されるようになつて参りました。

つきましては、このスポーツの輪を更に大きくするために、学校の体育館を十二月から毎週土曜日の夜七時より十時まで、児童、生徒を除く、一般の方々に開放することにいたしました。バレーボール、バトミントン、卓球、その他、体力測定、美容体操などをとり入れ、町民多数

の方々が、気軽にご利用くださるよう計画しております。

特にご家庭の中年主婦を対象にした、ヤセる体操も計画いたしましたので、隣、近所、お誘い合わせのうえ参加ください。

スポーツのできる軽い服装で、そこから、スポーツの楽しみがスタートします。

スポーツを通して、健康で、明るい幸せな家庭をきづきましょう。

町長選挙

投票日

1月18日

“選挙を通して政治に参加する。”
ことの意義を考え日頃からきれいな選挙を心がけましょう。

人口のうごき

12月1日現在

世帯数	1,455
男	2,271
女	2,631
計	4,902

印紙税について

不動産の売買契約書や預収証などを作ったときは、収入印紙が必要です。印紙税は、このような文書を作った人が、決められた額の収入印紙をはり消し印をして納めます。収入印紙が必要かどうか疑問のあるときは税務署(TEL 09944-2-3129)へどうぞ

戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません